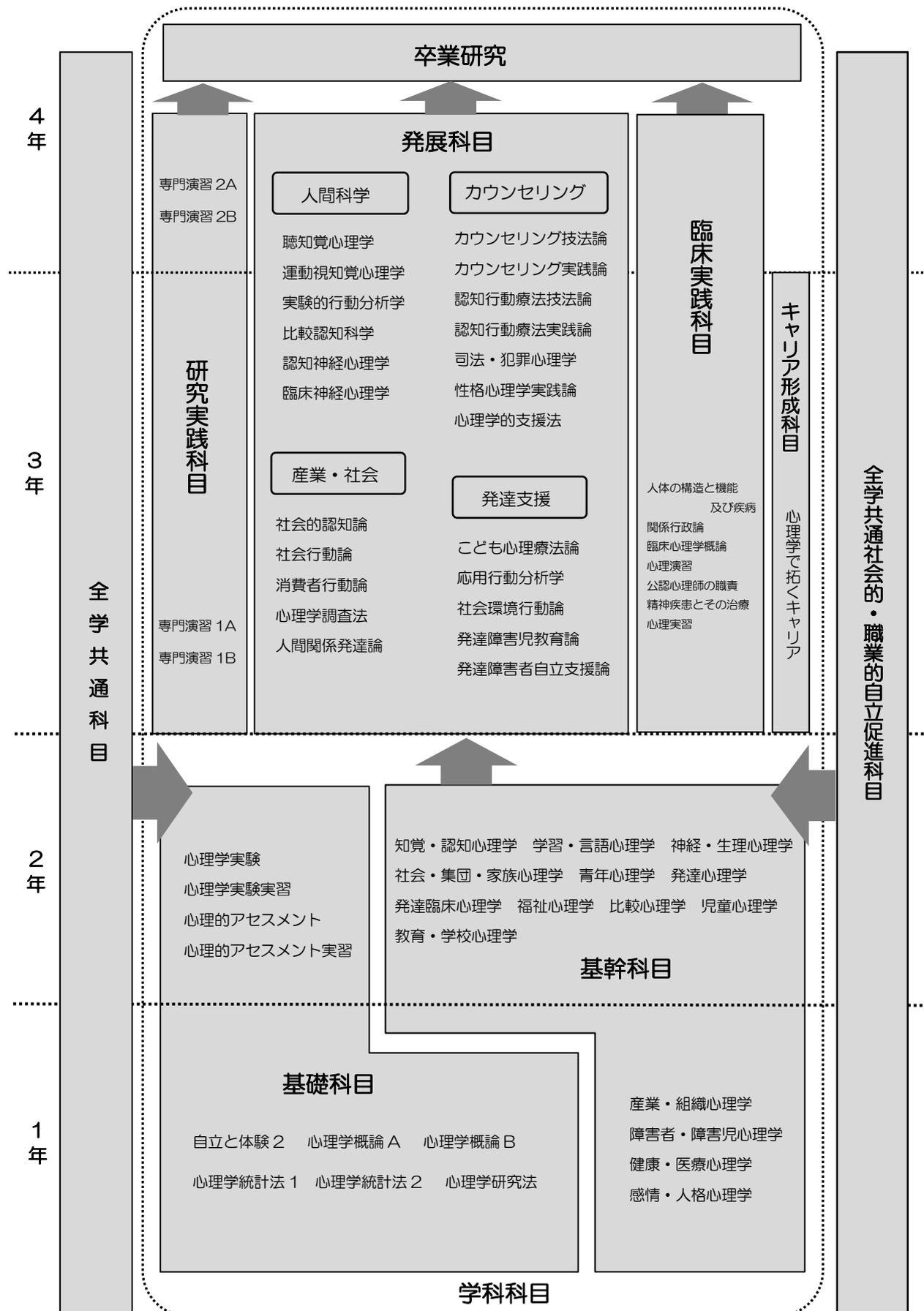


心理学科の教育課程体系図



心理学科のカリキュラムマップ

■カリキュラムマップの見方

この表は学科ごとに観点別に定めている学位授与方針（教育目標：ディプロマポリシー（DP））が卒業までに全て達成できるよう、バランスよく履修するツールとなるものです。学位授与方針（教育目標）とは、卒業時点での到達目標を表します。一番上には所属する学科の学位授与方針（教育目標）の番号が記載されており、どの科目で学位授与方針（教育目標）を達成するかを示しています（学位授与方針は下表参照）。

科目名の左側にあるアルファベットと数字は、ナンバリング（科目番号）とあって、履修順序の目安となっています。なるべく小さい数字の科目から履修していくようにしましょう。また、○のついている科目は必修科目です。

各年次の履修科目の【◎】【●】記号は、各学位授与方針（教育目標）との関連度 [【◎】強く関連する／【●】関連する] を表しています。

【学位授与方針】

知識・理解	DP1	心理学専門職を目指す基礎として、心理学の専門的知識と技能を修得している。
思考・判断	DP2	人間にまつわる諸問題について、科学的かつ多様な視点から考察できる。
関心・意欲	DP3	心理学の専門的知識と技能とを修得するための実習に着実かつ真摯に取り組める。
態度	DP4	研究や対人援助の上での、基本的倫理を修得している。
技能・表現	DP5	仮説検証の論理と実験計画法に従って、データを収集・分析し、結論を導くことができる。
	DP6	実証的な研究論文が作成できる。
	DP7	実証科学の規範に則って、研究成果を公表できる。

学年	科目番号	授業科目名	単位数	知識・理解 思考・判断 関心・意欲				態度 技能・表現		
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
4年	F1F403	○卒業研究	8	●	●	●	●	●	◎	◎
	F1F402	○専門演習2B	1	●	●	●	●	●	●	◎
	F1F401	○専門演習2A	1	●	●	●	●	●	●	◎
3年	F1F333	○専門演習1B	1	●	●	●	●	●	●	◎
	F1F332	○専門演習1A	1	●	●	●	●	●	●	◎
	F1F331	人体の構造と機能及び疾病	2		●					
	F1F330	心理実習	2		●	◎	◎			
	F1F329	関係行政論	2				◎			
	F1F328	公認心理師の職責	2			◎	◎			
	F1F327	精神疾患とその治療	2	●	●					
	F1F326	臨床心理学概論	2	●	●					
	F1F325	心理演習	2	●	●	◎	◎			
	F1F324	発達障害者自立支援論	2	●	●					
	F1F323	発達障害児教育論	2	●	●					
	F1F322	社会環境行動論	2	●	●					
	F1F321	応用行動分析学	2	●	●					
	F1F320	こども心理療法論	2	●	●					
	F1F319	心理学的支援法	2	●	●					
	F1F318	性格心理学実践論	2	●	●					
	F1F317	司法・犯罪心理学	2	●	●					
	F1F316	認知行動療法実践論	2	●	●					
	F1F315	認知行動療法技法論	2	●	●					
	F1F314	カウンセリング実践論	2	●	●		●			
	F1F313	カウンセリング技法論	2	●	●		●			
	F1F312	人間関係発達論	2	●	●					
	F1F311	消費者行動論	2	●	●					
	F1F310	社会行動論	2	●	●					
	F1F309	社会的認知論	2	●	●					
	F1F308	臨床神経心理学	2	●	●					
	F1F307	認知神経心理学	2	●	●					
	F1F306	比較認知科学	2	●	●					
F1F305	実験的行動分析学	2	●	●						
F1F304	運動視覚心理学	2	●	●						
F1F303	聴覚心理学	2	●	●						
F1F302	心理学調査法	2	●	●			◎	◎		
F1F301	心理学で拓くキャリア	2	●	●						
2年	F1F215	福祉心理学	2	●	●					
	F1F214	教育・学校心理学	2	●	●					
	F1F213	児童心理学	2	●	●					
	F1F212	発達臨床心理学	2	●	●					
	F1F211	発達心理学	2	●	●					
	F1F210	青年心理学	2	●	●					
	F1F209	比較心理学	2	●	●					
	F1F208	社会・集団・家族心理学	2	●	●					
	F1F207	神経・生理心理学	2	●	●					
	F1F206	学習・言語心理学	2	●	●					
	F1F205	知覚・認知心理学	2	●	●					
	F1F204	○心理的アセスメント実習	2	●	●	◎	●		◎	◎
	F1F203	○心理的アセスメント	2	●	●	◎	●		◎	◎
	F1F202	○心理学実験実習	2	●	●	◎	●	◎	◎	◎
F1F201	○心理学実験	2	●	●	◎	●	◎	◎	◎	
1年	F1F110	健康・医療心理学	2	●	●					
	F1F109	障害者・障害児心理学	2	●	●					
	F1F108	産業・組織心理学	2	●	●					
	F1F107	感情・人格心理学	2	●	●					
	F1F106	○心理学研究法	2	●	●		◎	◎	◎	
	F1F105	○心理学統計法2	2	●	●			●	◎	
	F1F104	○心理学統計法1	2	●	●			●	◎	
	F1F103	○心理学概論B	2	●	●					
	F1F102	○心理学概論A	2	●	●					
	F1F101	○自立と体験2	2		●					

○：必修科目

心理学部 心理学科の主要科目

主要科目	特徴
知覚心理学	知覚とは、主に見たり聴いたりして、環境や他社についてさまざまな事実を知ることです。知覚心理学では、このような視覚的・聴覚的認識の性質を心理学実験によって検討し、環境の中で生きる人間について考察します。
産業・組織心理学	組織で働く人たちの行動や心理、そして個人と組織との関係を探求するのが産業・組織心理学です。働くモチベーション、職場のコミュニケーション、採用選考、消費者行動など、学校から社会に出た後の世界について検討します。
学校臨床心理学	学校カウンセリングの理論や不登校、いじめ、虐待など家庭での問題まで幅広く学習します。また校内相談員と校外機関の連携方法など専門技術も具体例で指導。心身症や摂食障害、うつ病や不安症など疾患の理解と対応も学びます。
基礎臨床心理学	臨床心理学の中でも、特に精神科を中心とする「病院臨床」と呼ばれる領域について学びます。精神病やパーソナリティ障害の他、さまざまな精神疾患について、その見立てや心理療法についての理解を深めます。